

令和 7 年 2 月定例会一般質問発言通告表

| 発言 順序 | 7 | 議席 番号 | 7 | 氏名 | 齋 藤 和 文 議員 | 1 / 1 |
|----------|---|----------|---|----------------------|---|----------------------------------|
| 発 言 項 目 | | | | 要 旨 | | 答 弁 者 |
| 1 | | | | 令和 7 年度静岡県側の富士登山について | <p>令和 6 年山梨県側は富士登山について、通行料の支払い義務化と入山の時間規制を行った。静岡県側は来年度入山料等を導入し富士登山が実施される。そこで以下伺う。</p> <p>(1) 入山料4,000円の導入や規制の周知対応について。</p> <p>(2) 静岡県令和 7 年度当初予算（案）の中で、マイカー規制区間において、A Iカメラによる交通量調査を計上しているが、内容と意義について。</p> <p>(3) マイカー規制区間において、自動運転レベル 4 の車両によるシャトル運行の実証実験の可能性調査と導入について。</p> | 市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長 |
| 2 | | | | 災害廃棄物処理の現状と対応について | <p>平成29年 6 月定例会にて災害廃棄物の一般質問を行った。その後、多くの議員からも質問があり、質問の重要性を感じている。第 4 次被害想定から現在、国で策定中の第 5 次被害想定に移行する前に、経緯結果も踏まえ、現状の確認と提案を再度行う。そこで伺う。</p> <p>(1) 被害想定レベル 1 とレベル 2 において、災害がれきの発生数量と仮置き場必要面積、現在までの確保率について。</p> <p>(2) 近年、官地等の適地調査を行ったと思うが、仮置き場の確保について。</p> <p>(3) 仮置き場の確保や廃棄物処理について、民間事業者や民間活力の利活用は考えているのか。</p> <p>(4) 災害廃棄物の周知方法について、現在非公表の仮置き場の周知方法は。</p> | 市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長 |